

令和7年度

もろやま 毛呂山町立毛呂山小学校

2校合同ふるさと体験学習
～田植え・稲刈り体験～



第5学年

特色

- 毛呂山町の産業である「米作り体験学習」を、小中一貫教育の一環として、近隣の小学校と合同で実施している。5年生56名とその保護者が、地域の方であるゲストティーチャーの指導のもと、ふるさとへの理解を深める体験になっている。また、収穫したお米を児童が自らメニューを考えて保護者と一緒に味わうことで、食物や収穫への感謝と喜びを実感する経験ができています。

児童の感想

- 田んぼには初めてに入った。冷たくて気持ちよかったけど、暑くて大変だった。いつも食べている一杯のお茶碗には、この米粒が2000粒以上も入っていると聞いて、驚いた。農家の人は大変な思いをして作ってくれるから、感謝しなきゃいけないと思った。
- お父さんが（田植え・稲刈りをしている姿が）かっこよかったし、一緒に楽しかった。家で食べながらお母さんに思い出話をした。
- 泉野小（合同実施した相手校）のお母さんに優しくしてもらった。

成果

- 地域や保護者の協力によって、学校・地域・保護者が連携して、児童に豊かな学びをさせられる機会となっている。
- 郷土の産業と地元の方とのふれあいによって、児童がふるさとへの理解や愛着を実感する経験になっている。